



特集

ネパール小児眼科プロジェクト
アイキャンプに集まった数百人の子供たち

NPO法人ヒカリカナタ基金理事長 竹内昌彦

2018年12月8日から5日間、ネパールを訪問しました。これはヤマト福祉財団と共同のプロジェクトで2017年に続き2回目の訪問となります。今回はネパールの子供たちの目の検査を目的とした「アイキャンプ」を開催しました。2カ所で開催し、出来るだけ多くの子供を集め、その中から手術が必要な子供を見つけます。9日はククレチョールのアイキャンプに向かいました。わいわいがやがや、にぎやかに集まって来る数百人の子供たち、真



黒な足にすり減ったぞうりをはいて、でもみんな明るい声で楽しそうでした。年長の女の子が受付を手伝って、年少の子供たちを順番に並ばせます。行儀よくルールを守る子供たちの姿は古き良き日本の情景を思い出させるものでした。夜はネパール商工会・日本人会の集まりで、ヤマト福祉財団の瀬戸理事長が講演をされました。「サービスを大切にすれば利益は後から付いてくる」と言われた言葉が心に残りました。10日はジープンプールのアイキャンプに向かいました。ここでも



数多くの子供たちが行列を作り大盛況でした。この2日間のアイキャンプで診察を受けた子供は全部で425人。そのうちメガネが必要な子供が24人。手術が必要な子供が4人見つかりました。手術は私達の帰国後、カトマンズ医科大学病院で行われ、めでたく成功したとのことです。この日はアイキャンプとは別にネパール盲人福祉協会も見学させていただきました。ここには点字出版部、点字図書館、ロービジョン(弱視)センターがあり、ネパールの視覚障害者の文化の拠点となっているのです。会長の



タバさんは「将来はマッサージの職業教育と盲聾者への支援を手掛けたい」と夢を語っておられました。夜は日本大使公邸を訪問させていただきました。大使ご夫妻が温かく迎えてくださり、日本でも食べられないようなおいしい日本料理をいただき、旅の緊張をしばし忘れさせてくださるひと時となりました。11日はネパール医科大学で90分の講演をしました。聴衆は医大の学生さんが中心でした。1本のマイクを通訳のアミラさんと手渡ししながらの講演となりました。「命の重さ」や「謙虚であることの大切さ」をテーマに1時間半ほどの講演となりました。最後に、目の不自由な子供たちが学ぶナムナマチェンドラ学校を訪問しました。この子供たちも先ほどの私の講演を聞いてくれていました。目だけの単一障害の子供たちが元気で明るく一生懸命に、点字を読み書きしている姿に、私の岡山盲学校小学部時代を思い出し、心が熱くなるのを覚えました。最後に目の不自由な子供たちの楽団がすばらしい演奏を聴かせてくれました。

ネパールから帰国後、しばらくして今度はキルギスから嬉しい便りがありました。新たに14人の子供の手術に成功したとのことです。これでキルギス、ネパール、モンゴル、ミャンマー、合わせて125人の子供たちに光を届けることができました。皆様のあたたかいご支援が遠い国で実を結び始めています。今後ともヒカリカナタ基金の応援、よろしくお願ひします!



今までに治療した子供たちの数(国別)

国名	キルギス	ネパール	モンゴル	ミャンマー	合計
人数	100人	14人	3人	8人	125人

活動報告(2018年度)

2018年5月18日	●「NPO法人ヒカリカナタ基金」第2回総会
2018年8月27日	●ヤマト福祉財団・「NPO法人ヒカリカナタ基金」との連絡会
2018年9月3日	●第1回「NPO法人ヒカリカナタ基金」執行部会
2018年9月14日	●認定NPO法人日本・ミャンマー医療人育成支援協会(岡田茂先生)との連絡会
2018年10月10日~18日	●ミャンマーでの活動(小児眼科プロジェクト)
2018年11月10日	●「NPO法人ヒカリカナタ基金」設立1周年記念活動報告会
2018年12月8日~12日	●ネパールでの活動(小児眼科プロジェクト)
2018年12月15日	●認定NPO法人ジャパンハート(吉岡秀人先生)と連絡会
2019年3月18日	●点字ブロックの日制定9周年啓発活動及び記念式典・講演会

※「NPO法人ヒカリカナタ基金」執行部会(竹内昌彦・谷口真吾・竹内直人・中川美登里)
2018年9月3日以降、月1回開催

平成31年度決算

受取会費	1,027,000
寄付金収入	9,312,851
前期繰越正味財産	3,404,745
合計	13,744,596

事業費

発展途上国小児医療支援事業費	2,986,543
点字ブロック啓発事業	364,847
事業運営費	2,429,491
合計	5,780,881
管理費計	1,383,174
次期繰越正味財産	6,580,541

令和元年度予算

受取会費	1,140,000
受取寄付金	4,500,000
前期繰越正味財産	6,580,541
合計	12,220,541

事業費

ネパール事業	1,000,000
ミャンマー事業	1,000,000
カンボジア事業	1,000,000
モンゴル事業	300,000
キルギス事業	600,000
点字ブロック啓発事業	400,000
事業運営費	3,138,000
合計	7,438,000
管理費計	1,606,500
次期繰越正味財産	3,176,041

点字ブロックの日の啓発活動と 記念式典開催のご報告(平成31年3月18日)

NPO法人ヒカリカナタ基金理事長 竹内昌彦

今年も3月18日の「点字ブロックの日」がやってきた。点字ブロックが世界で初めて岡山市中区原尾島交差点に敷設されて52年、それを記念した石碑建立から9年目にあたる。

例年通り17時、岡山駅東口広場に「ヒカリカナタ基金」の仲間たちを中心に岡山南高校・東商業高校・城東高校・操山中学校などの生徒たちが150人ほど集まった。もちろん視覚障害者や盲導犬も参加している。「点字ブロックの上に物を置かないで」と書かれた5千個のティッシュとチラシがどんどん通行人の手に渡されていった。

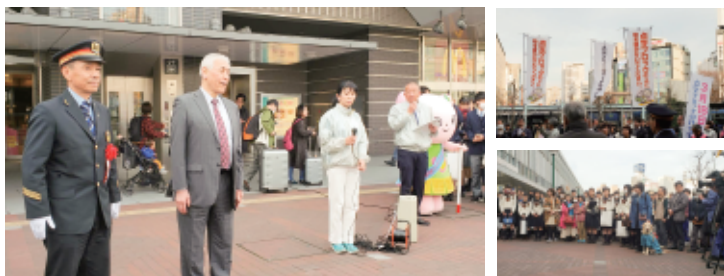
その後、アークホテルに移動し、記念式典と講演会を行った。最初、御南小学校のコーラス部の子供たちが澄んだ声で点字ブロックの歌「幸せの黄色い道」を歌って、固くなりそうな

雰囲気や和らげ、温かいイベントの始まりを演出してくださったのはよかったです。

来賓の皆さんの挨拶の後、点字ブロックの石碑の清掃活動を続けている操山中学校ボランティア委員会に感謝状を送る。それから遠く筑波大学からかけつけてくださった徳田克己教授の「世界の点字ブロック」と題する講演を聞くことができた。実際に各国々を回り、点字ブロックの様子をカメラに収めチェックしてこられたお話はリアルでそれぞれの国の国民性がうかがえる楽しいお話であった。

最後に楽しい夕食の合間をぬって、昨年の「ヒカリカナタ基金」の活動の様子がスクリーンで紹介された。特にミャンマーの子供の目に光が届いたときの映像は心に残るものであった。

来年は石碑建立から10年目にあたる。そのことを印象付けるおもしろいイベントを計画したいものである。



ミャンマーでの活動協力団体のご紹介【認定NPO法人日本・ミャンマー医療人育成支援協会】様

ミャンマーにおける医療人および医療協力者の育成を支援することにより、ミャンマーの医療の高度化を促進するとともに、グローバル化する疾病に対して、ミャンマーと日本を起点とし、アジア全域における共通した高度医療を実践できる体制を確立する MJCPに協力を願いました。



カンボジアでの活動協力団体のご紹介【認定特定非営利活動法人ジャパンハート】様

今期の新しい訪問国カンボジアでの活動に協力して頂く、「特定非営利活動法人ジャパンハート」は2004年に設立し、「医療の届かないところに医療を届ける」を理念に 国、地域、人種、政治、宗教、境遇を問わず、全ての人が平等に医療を受けることができ、「生まれてきてよかった」と思える社会の実現を目指し活動しているNPO法人です。ヒカリカナタ基金もこの理念に賛同しご協力をお願いしました。

認定NPO法人化を目指して

ヒカリカナタ基金がNPO法人として出発してから2年になります。少し急ぎすぎかもしれませんが、今年度はこの組織をもう一段階ステップアップさせ認定NPO法人として認めていただくための申請を行う予定です。NPO法人に「認定」が付きますと社会的な信用が増えますし、何よりもご寄付くださった方に所得税控除に使える領収書を発行することができるようになります。ですからご寄付くださった方に少しでもお返しができます。こうして寄付される金額が増えれば、それだけ途上国の目の不自由な子供たちを大勢助けることができるのです。

認定NPO法人になるには、年間3千円以上の会費を納める賛助会員を100名以上確実に確保することが必要です。幸いこの基準はすでにクリアしていますが、今年度も引き続きご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願ひします。

現在 賛助会員の方は、本年度の会費のお振込みをお願いします。

新規 賛助会員募集中!

【年会費】個人の方 (1口) 3,000円
法人の方 (1口) 5,000円

何口からでも結構です。賛助会員の方からいただいた年会費が集まって、子供達の目の手術代となります。皆様のあたたかい思いやりをひとつに結集して、できるだけ大きな支援を遠い国の子供達に送り届けましょう! ご入会くださる方は、下記のいずれかの窓口から年会費をお振込ください。後日、メールか郵送で活動報告の広報誌をお届けします。来年以降の継続、退会は自由です。

※年会費以外に、通常の寄付も随時受け付けておりますので、同じく下記窓口からよろしくお願ひします。

銀行 金融機関

■ ゆうちょ銀行もしくは郵便局からの場合

ゆうちょ銀行

振替口座

口座記号番号: 01380-4-106091

口座名義: 特定非営利活動法人 ヒカリカナタ基金

※振込手数料がかかります。

■ 他の銀行、金融機関からの場合

銀行名: ゆうちょ銀行 (金融機関コード9900)

店 名: 一三九 (イチサンキユウ) (店番139)

預金種目: 当座

口座番号: 0106091

口座名義: 特定非営利活動法人 ヒカリカナタ基金

インターネット

■ 「ヒカリカナタ基金」ホームページから。

www.hikarikanata.com

基金の活動報告、動画、各種資料などもホームページから閲覧できます。



NPO法人
ヒカリカナタ基金

◎事務局

〒700-0925 岡山県岡山市北区大元上町12-11

Tel : 086-242-3535 / Fax : 086-242-3311

E-Mail : npo@hikarikanata.com

www.hikarikanata.com

ヒカリカナタ基金



竹内昌彦「ヒカリカナタ基金」
www.facebook.com/hikarikanatakikin



竹内昌彦
twitter.com/masahikotakebot

<次回予告> 10月ネパール、ミャンマー、カンボジア3国訪問 (予定)